

み

ん

な

文

芸

引間豊作選

投稿数21句

轟りにしばし佇む山路かな

皆野 関根 助市

(評) 句意が鮮明な作品。街の騒音を避けて山の小径をたどる折りに、ふと出会った小鳥の声。轟りとは、その鳥の地鳴きでない特に高音を張つたり、声を長く複雑に続けて鳴いたり、色々な文句を交唱したりする鳴き方を言う。たいてい雄だけが轟り、多くは繁殖期の恋歌であろうが、時には場所の占拠、いわゆるテリトリーを宣言したり、機嫌のよい時には浮かれ歌もあるらしい。藤の句、四月に降雪のあつたせいか開花も遅れぎみの昨今、花を待つ心を上手くまとめている。

昨日より待たさる藤の咲きにけり

下田野 藤原 道男

宮城野の花に遊べり鳴子宿

皆野 根岸 詩子

湯上りの肌へかすかに菖蒲の香

三沢 新井 民子

万縁やただ気忙しく烟を打つ

皆野 新井 茂

筍の無人販売峠口

三沢 真下 杏子

夜の雨に櫻蕊寄る水溜まり

下日野沢 高山 ユウ

皆野 朝餉

皆野 民子

青き水たたえる底に沈みたる家思いつつ湖畔を行きぬ

皆野 朝餉

春告げる今日は亡妹の一年祭ほたんの花がぱっと咲きいる

皆野 朝餉

弁当を忘れて行きし孫の名を大声で呼ぶ駅のホームに

皆野 朝餉

味噌汁の香りただよう爽やかな余韻に浸る二人の朝餉

皆野 朝餉

青き水たたえる底に沈みたる家思いつつ湖畔を行きぬ

皆野 朝餉

春告げる今日は亡妹の一年祭ほたんの花がぱっと咲きいる

皆野 朝餉

亡き母の形見の衣を縫ひ直し衣桁に着せて春を惜しみぬ

皆野 朝餉

八十路越え記憶の引き出し鑄びつくも辞典をひきつ短歌詠みし幸

皆野 朝餉

娘の短歌文芸欄に載るを告ぐ頑張れと笑む亡夫の思はる

皆野 朝餉

風邪ぐらいいがくみてきた罪科の鬼の攬乱涙ながらに

皆野 朝餉

露踏みて掘りし筍煮あがりて巡る季節の移り染しも

皆野 朝餉

若葉風峠の道や吹きぬけて秩父連山五月晴れなり
カタクリの群生みむと御前山果せぬ妹の登山靴履きて
新緑を日ごと盛り上ぐ前山の木々をからめし藤の咲き出ず
岩つつじ今度は吾れと咲きたるに今だ桜が主の寒さ
チラシ見て今日のセールを確かむる異常気象の高値目をひく

※今月号は都合により、短歌の評を取り止め、15作品を掲載します。

俳句・短歌を募集
(8日必着)

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して総務課へお寄せください。
1人1句、1首に限ります。

1歳のお誕生日おめでとう



ま ゆ
真優ちゃん

中大浜区
高田 尚久さん
陶美さん
思いやりのある、
優しい人になってね。
いつでも
応援しています。



たい や
大河くん

上大浜区
権田 明久さん
千春さん
甘えんぼうの、
たいちゃん。
パパのような大きな
男になつてね!!



りゅう や
龍也くん

根岸区
中島 賢一さん
明子さん
龍也。元気で、
思いやりのある子に
育つね♪



しん
心くん

親鼻区
新井 紀賢さん
恵さん
シャイで甘えん坊な
心君。
パパ、ママの宝物だよ♡
誕生日おめでとう！



はる と
遼人くん

戦場・土京区
山口 貴久さん
文絵さん
遼人の笑顔がみんなを
元気にしてくれます。
毎日幸せをありがとうございます。
あたたかい心を持って
健やかに大きくなあれ。

※満1歳の赤ちゃんを募集します。7月号の締め切りは、6月10日(木)まで。ホームページからも応募できます。